



BREAKING
NEWS

早くも昨年を超えた！

16日に政府観光局(JNTO)が発表！

訪日旅行者数が過去最多となる見通し！

政府観光局(JNTO)の発表によると、

- ✓ 2024年1～9月までの訪日旅行者数と訪日旅行消費額が早くも昨年を上回る。
- ✓ 訪日旅行消費額は過去最高を更新中。
- ✓ 訪日旅行者数もこのままいくと、コロナ禍前(2019年)を上回り、過去最多を更新する見通し。
- ✓ 9月の訪日旅行者の国・地域別の上位は、
① 韓国 ② 中国 ③ 台湾 ④ アメリカ ⑤ 香港



政府は、2030年の訪日旅行者数を約6,000万人、訪日旅行消費額15兆円を目指していく考えを示しています。そのような中、大都市や観光地では、相次ぐオーバーツーリズムが報じられていますが、鉄道も同様に大都市圏を中心に複雑な路線網、切符などのルールや制度など、文化の違いも相まって、駅や車内での対応が多く発生しています。インバウンドを一過性とせず、リピーターに定着させていくためにも、日本全体で「受け入れ体制」と「環境整備」は急務な課題です。

一方で、苦慮しながらも対応にあたる労働者にも恩恵がなければ「疲弊」しか生まれません。JR東日本もインバウンドの影響を受けて業績は「増収増益」と好調です。現場の奮闘に応えるためにも、会社は年末手当「3.5ヶ月+5万円」で還元すべきだ！